　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　がん研究奨励賞

申請書

令和２年度　兵庫県健康財団

□ 腎研究奨励賞

令和　　　年　　月　　　日

公益財団法人　兵庫県健康財団

理事長　　太田　稔明　　様

　 研究者名　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　 　　　　　　　　　□ がん研究奨励賞

令和２年度兵庫県健康財団　　　　　　　　　　　　　　　について、下記のとおり申請します。　　　　　　　　　　　　□ 腎研究奨励賞

記

１　研究奨励賞推薦書　 　（別紙１）

２　研究奨励賞実施計画書　（別紙２）

３　収支予算書　　　　　　（別紙３）

**令和２年度兵庫県健康財団　　　　　　　　　研究奨励賞　推薦書**

**□　がん**

**□　腎**

（別紙1）

|  |  |
| --- | --- |
| 研　究　内　容 | 整理番号 |
| 研 究 の 題 目 |  |
| 研究者の職名及び氏名 | 職名　　　　　　　　　　　　氏名 |

|  |  |
| --- | --- |
| **推薦の理由**（用紙が足りない場合はこの用紙をコピーして使用してください。） | |
| **上記の者の研究について、推薦します。なお、応募要領　第２「対象」および第13「倫理委員会の承認について」の要件を満たすことを確認しました。**  ２　対　象  　　　「がん」又は「腎不全をはじめ腎・尿路疾患」の予防と診断治療に関する研究で、兵庫県内において、基礎部門、臨床部門又は公衆衛生部門（公衆衛生部門はがんに係るもののみ対象）で専門的研究に従事している研究者（医師、技師、看護師等）又は施設を助成奨励の対象とする。  　　　また、令和２年4月1日から令和３年3月31日までの期間内に開始及び終了する研究を対象とする。ただし次に掲げるものは除く。  　　（1）40歳以上の者  　　（2）大学・大学院の教授又はこれらに相当する職にある者  　　（3）他から助成金又は奨励金を受けている研究  　　（4）前年度に当奨励金の助成金を受けた研究  　13　倫理委員会の承認について  　　　応募者の所属する各機関において倫理委員会の承認が必要な研究については、研究の開始にあたり承認を得るものとする。 | |
| **推　薦　者** | **氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印**  **住　所**  **職　名** |

　※文章は、番号・標題等を附し、箇条書きでわかりやすく、文字は明確にお願いします。

令和２年度

（別紙2-1）

**□　がん**

**□　腎**

**令和２年度兵庫県健康財団　　　　　　　　研究奨励賞　実施計画書**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研　究　者 | | | | 共同研究者のあるとき | |
| ふりがな  氏　名 | | 印 | | 氏　名 | 所属・職名 |
| 生年月日 | | 昭和・平成　　　年　　　月　　　日 | |  |  |
| 所属機関 | | 名　称 |  |
| 職　名 |  |
| 住　所  〒  TEL | |
| 研究題目 | |  | | | |
| 倫理委員会の承認※３ | | ①　承認を得る必要がある　②　承認を得る必要はない  （該当するものに○をつけてください） | | | |
| 研究課題の  属する分野 | | ①　基　礎　②　臨　床　③　公衆衛生（がん）（該当する所に○をつけてください） | | | |
| 研究期間※１ | | 令和２年４月１日～令和３年３月３１日 | | | |
| 研究者・共同研究者の主な実績でがん又は腎に関するもの。すでに発表した論文があればその論文名※２ | | | | | |
| 発　行 | |  | | | |
| 年 | 月 |
|  |  |

　　　※１　令和２年4月1日から令和３年3月31日までの研究を対象とします

　　　※２　多数の場合は別添でもかまいません

　　　　用紙が足りない場合はこの用紙をコピーして使用してください。

　　　※３　研究者が所属する各機関において倫理委員会の承認が必要な研究の場合には、承認を得られた時点で承認書（所属の様式の写し）を提出していただき、その後助成金の振込をさせていただきます。

令和２年度

（別紙2-2）

|  |
| --- |
| **本研究の内容**  （記載例：標題を附すなどして研究目的、研究背景、研究概要、研究対象と方法に分けて記載してください） |

　用紙が足りない場合はこの用紙をコピーしてご使用ください。

令和２年度

（別紙2-3）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 本研究の特異性あるいは新開拓面（番号・標題を附すなどして箇条書き形式で記載してください） | | |
| **本研究の学会等への発表予定** | | |
| 年 | 月 |  |
|  |  |

　　用紙が足りない場合はこの用紙をコピーして使用してください。

令和２年度

（別紙3）

**収　支　予　算　書**

１．期　　間　　令和２年度（　2020年４月１日～2021年３月３１日　）

２．収入の部

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 金　　額 | 備　　考 |
| 研究奨励賞　助成金 |  | がん研究奨励賞　上限1,000,000円  腎研究奨励賞　　上限　 500,000円 |
| 合　　　　　　計 |  |  |

　（注）全体経費の中、助成金で賄う費用を記入のこと

３．支出の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 金　　額 | 備　　考 |
| 例）薬品・試薬 | ○○，○○○ |  |
| 例）旅費、参加費 | ○○，○○○ | 本研究に関する学会発表  「第○回　○○学会」  開催地　○○  Ｒ○年○月○日～○日（　泊　日） |
| 例）書籍 | ○○，○○○ | 購入予定書籍名　○○○　▲▲▲円 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　　　計 |  |  |

　　注１）研究・対策に必要な試薬等購入費、旅費、消耗品費、通信・運搬費、印刷費等が対象となります。

**机、いす、複写機、パソコン（タブレット含む）及びプリンター等当該研究終了後においても使用可能な備品については、助成対象外**です。また、**本研究に関する発表以外の学会等への参加費並びに旅費は認められません。（旅費は助成金決定額の２０％を上限とします）**

　　注２）助成決定後、報告書提出の際に原則として領収書原本を添付していただきます。

令和２年度